

平成27年10月5日

第2回 西宮市総合教育会議 資料

政策局戦略部行政戦略課

教育大綱の策定アプローチと進捗状況

子供と大人の課題抽出

1

- 過去に策定された西宮市の教育・子育てに関する理念の策定経緯、策定時の課題認識、策定内容等の確認
(資料確認および策定関係者へのヒアリングを実施)
- ・『夢はぐくむ教育のまち西宮』(平成8年)
 - ・『志を支える立志の里』(平成19年)
 - ・家庭教育『重点目標』、『5つの実践目標』(平成23年)
 - ・『子育てするなら西宮』(平成10年)
 - ・社会教育推進の基本方針
 - ・学校教育推進の基本方針

2

- ☆教育委員へのヒアリングの実施
- ☆現在の子供の課題を知る識者へのヒアリングの実施
- ☆世界で活躍する人材の育成に関して高い見識をもつ識者へのヒアリングの実施

とりまとめ

- ・過去策定した理念および有識者ヒアリングから、子供の課題(現象)、大人の課題(原因)をとりまとめ
- ・子供および大人の課題から、西宮市の子供に望む姿と大人の目指す姿を抽出

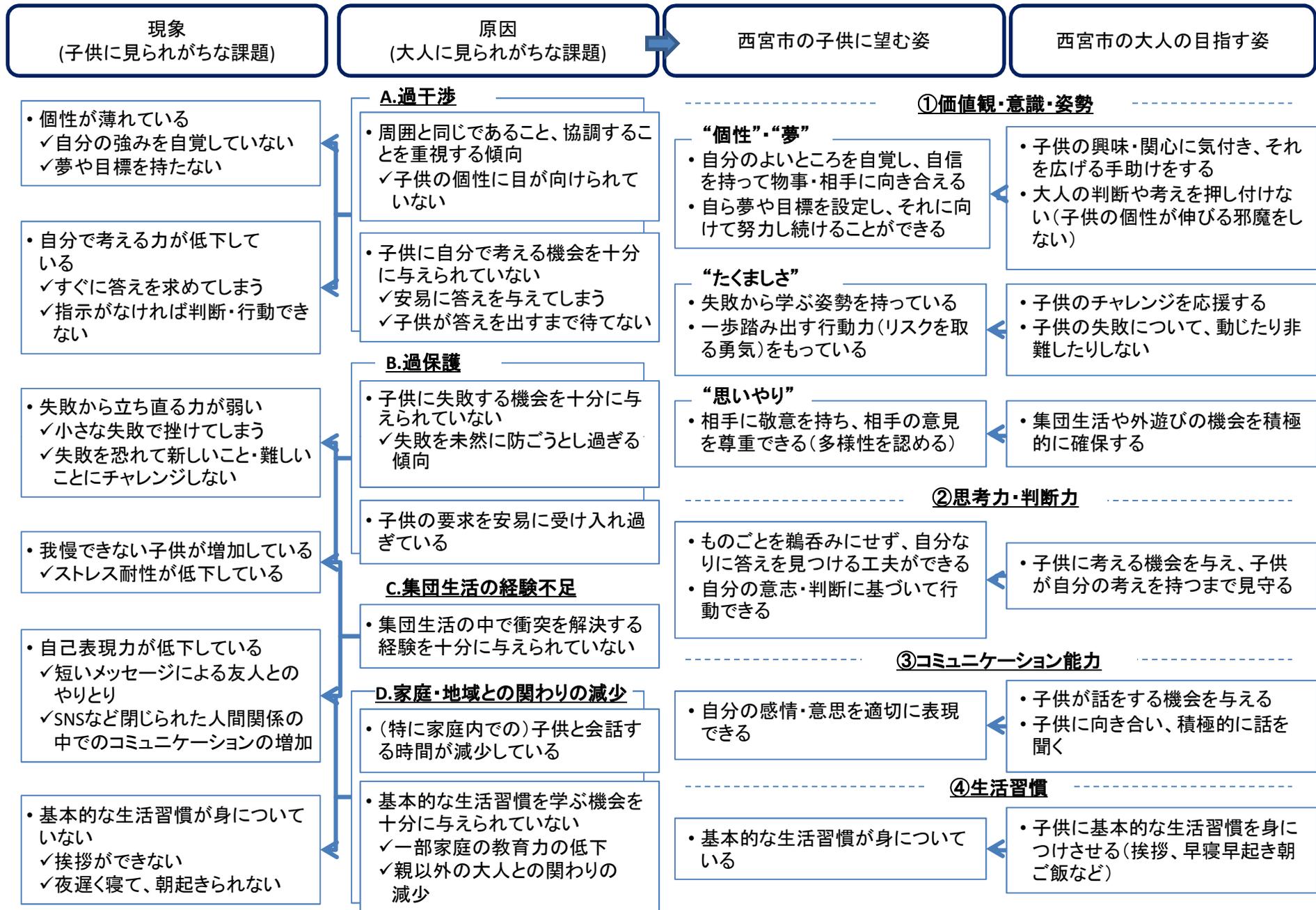
本日、事務局より説明

編集・校正

- ・総合教育会議および庁内での協議を経て、大綱の記載事項を確定
- ・構成および表現・文言を修正

大綱(素案)

教育大綱策定に向けた検討結果(まとめ)



教育大綱策定に向けた検討結果－現象(子供に見られがちな課題)

子供に見られがちな課題

ヒアリングコメント・過去に策定した理念(該当部分)

- **個性が薄れている**
 - ✓自分の強みを自覚していない
 - ✓夢や目標を持たない

- 子供の個性が薄れている印象がある。個性を伸ばす教育を通じて、自分の強みを知って活用できるようにすることが必要。(教育委員)
- 学校行事で子供の成長が見られるものだが、最近はそうした場でも自分の意見を主張する子供が少ない。(教育委員)
- 夢や目標を持つ子供が少ない。(教育委員)
- 「夢を失わない限り、道は必ず開かれる。」(『夢はぐくむ教育のまち西宮』)

- **自分で考える力が低下している**
 - ✓すぐに答えを求めてしまう
 - ✓指示がなければ判断・行動できない

- 子供が自分で考え行動する力が希薄で、想定外の事態に対応する力がついていない。(小学校教員→指導主事)
- 自分で考えて野球をする子供が減っている。子供からの質問が減っている。(関係団体・組織指導者)
- 言われたことしかできず、自分で工夫することが苦手。情報過多で、自分で判断できなくなっている。(教育委員)
- 受身の教育が原因で、指示待ちになっている。(教育委員)
- 学習面だけでなく、クラブ活動、自分の人生設計でも自分で考える子供は伸びる。(中学校教員→指導主事)

- **失敗から立ち直る力が弱い**
 - ✓小さな失敗で挫けてしまう
 - ✓失敗を恐れて新しいこと・難しいことにチャレンジしない

- 失敗・挫折の経験が少なく、失敗から立ち直る力が弱い。(中学校教員→指導主事、他多数)

- **我慢できない子供が増加している**
 - ✓ストレス耐性が低下している

- 便利になった世の中、日常生活で我慢することがなくなってきた。(中学校教員→指導主事)
- 異年齢の集団の中での経験が少なく、上下関係、ずる賢さが身に付かない。(関係団体・組織指導者)
- 子供が幼くなってきている。(高校教員→指導主事)
- 「困難をバネとして自らの人生をたくましく切り拓き、社会の有為な形成者として育てほしい」(『夢はぐくむ教育のまち西宮』)
- 「思いやりとは、相手の身になって考え、その立場を尊重すること。」(家庭教育『重点目標』)

教育大綱策定に向けた検討結果－現象(子供に見られがちな課題)

子供に見られがちな課題

ヒアリングコメント・過去に策定した理念(該当部分)

・自己表現力が低下している

- ✓短いメッセージによる友人とのやりとり
- ✓SNSなど閉じられた人間関係の中でのコミュニケーションの増加

- ・中学校ではLINEによる誹謗・中傷が増えている。顔をあわせる集団生活ができることが学校である。(中学校教員→指導主事)
- ・SNS、LINEで閉じられた人間関係の中で、自分の言いたいことだけを言いコミュニケーションが成立していない。生身の友達との人間関係のスキルが身に付かない。(高校教員→指導主事)
- ・ゲーム・スマホなど視覚を刺激する遊びが多く、視覚だけが発達し言葉に繋がらない。(育成センター職員)
- ・自己表現が下手で会話のキャッチボールが苦手。(育成センター職員)
- ・相手の気持ちを配慮せず一方通行の会話をする。(育成センター職員)
- ・コミュニケーションは時に相手とぶつかることも必要で、スマホでメールをしても感情がこもりにくく、コミュニケーション力が低下していると感じる。(教育委員)

・基本的な生活習慣が身につけていない

- ✓挨拶ができない
- ✓夜遅く寝て、朝起きられない

- ・ルールについていけない小1プロブレムの事案が多い。勝手にトイレに行くなど。(小学校教員→指導主事)
- ・生活習慣の変化(食生活、睡眠時間の減少)で体が小さく、体力も低下している。(関係団体・組織指導者)
- ・親の生活リズムに引っ張られて、夜遅く朝起きられない子供が増えている。(育成センター職員)
- ・転ぶときに手をつけず顔を怪我する子供が増えている。(育成センター職員)
- ・姿勢を保つこと(椅子にきちんと座るなど)ができない子供が増加。(保育士)
- ・体力・手先の器用さなど経験の足りない子供が増加。(保健師)
- ・子供には基本的な生活習慣(挨拶、言葉遣い、遅刻しない、勉強の習慣)を身につけてもらいたい。(教育委員)

教育大綱策定に向けた検討結果－原因(大人に見られがちな課題)

大人に見られがちな課題

ヒアリングコメント・過去に策定した理念(該当部分)

A. 過干渉

- 周囲と同じであること、協調することを重視する傾向
- ✓ 子供の個性に目が向けられていない

- 親が子供に対してみんなができることをさせたがる等、同調性を求めすぎている。(関係団体・組織指導者)
- 輝く子供の特徴としては、やりたいことを伸び伸びとさせてもらう中で、親が歯止めを利かせて(見守って)いる。(中学校教員→指導主事)
- できないこと、悪い点を指摘され続けると子供の自己肯定感が低下する。(教育委員)

- 子供に自分で考える機会を十分に与えられていない
- ✓ 安易に答えを与えてしまう
- ✓ 子供が答えを出すまで待てない

- 大人がルールを敷きすぎる。大人の余裕の無さから、子供に考えさせる機会が減っているのではないか。大人が待つことも重要。(中学校教員→指導主事)
- 単純に指示をすると指示待ちになる。自分で考えることを促すことが大事。(教育委員)
- 大人から子供にやってみたいことを聞いてみるアプローチが重要ではないか。(教育委員)

B. 過保護

- 子供に失敗する機会を十分に与えられていない
- ✓ 失敗を未然に防ごうとし過ぎる傾向

- 子供が失敗しないように、怪我をしないように手を差し伸べすぎ。(中学校教員→指導主事、他多数)
- 小さな怪我をすることで大きな怪我を防ぐ必要があると考えているが、すべての保護者の理解を得ることが難しい。(保育士)

- 子供の要求を安易に受け入れ過ぎている

- 親の愛情表現が、物を与えることで満足してしまう部分が増えているのではないか。(小学校教員→指導主事)
- 大人がきめ細かく関わるほど、子供の成熟は遅れる。(高校教員→指導主事)

教育大綱策定に向けた検討結果－原因(大人に見られがちな課題)

大人に見られがちな課題

ヒアリングコメント・過去に策定した理念(該当部分)

C. 集団生活の経験不足

- 集団生活の中で衝突を解決する経験を十分に与えられていない
- 異年齢集団での遊びが減少している。(中学校教員→指導主事)
- 学校行事の多い10・11月は生徒間の衝突が多いが、解決に向けた話し合いを通じて成長する(中学校教員→指導主事)
- 「育てよう 優しい心とがんばる力」(家庭教育『5つの実践目標』)
- 「外に出よう 元気に遊んで 友だちいっぱい」(家庭教育『5つの実践目標』)

D. 家庭・地域との関わりの減少

- (特に家庭内での)子供と会話する時間が減少している
- 子供の目を見て話す機会が激減している。(保健師)
- 子供と接する時間の長さや質が低下しており、社会性の遅れが見られる子供が増えている。(保健師)
- 子供と接する時間について、必要なのは長さではなく質・密度ではないか。(中学校教員→指導主事)
- 家庭での食事を通じたコミュニケーションは大切。(教育委員)
- 保護者同士のトラブルも増えている。コミュニケーションが苦手な親が増えているのではないか。(中学校教員→指導主事)
- 携帯電話の普及によるコミュニケーションの質の変化。(中学校教員→指導主事)
- 基本的な生活習慣を学ぶ機会を十分に与えられていない
 - ✓一部家庭の教育力の低下
 - ✓親以外の大人との関わりの減少
- 便利さを追求する中でも、モラルやルールを示し大人の責任を果たすべき。(中学校教員→指導主事)
- トイレの後に手を洗う、他人の物を借りるときに声を掛けるなど、1、2年生ならできるはずのことが教えられていない。(育成センター職員)
- 育て方が分からない親が増加。(育成センター職員)
- 子育て情報等の過多で、何をすべきか、何が正しい情報かが分からない。(保育士)
- 寝返り、ずりばい、四つんばい、ハイハイ、つかまり立ちなどの発達順序をとばして立たせようとする親が増えた。(保健師)
- 「声かけよう おはよう ありがとう ごめんなさい」(家庭教育『5つの実践目標』)
- 「見守ろう よその子 我が子 区別なく」(家庭教育『5つの実践目標』)
- 「習慣づけよう 早寝 早起き 朝ごはん」(家庭教育『5つの実践目標』)

大綱策定のスケジュール

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
総合教育会議	5/13		10/5 11月	2月
大綱策定	ヒアリング			
	策定作業			
市議会等			所管事務報告 (10月下旬) 所管事務報告 (12月議会)	パブリックコメント (1月)
その他				

【中核市】総合教育会議開催回数と教育大綱の策定状況(9/18調べ)

	総合教育会議 開催回数	策定状況	策定状況		
			独自型	みなし型	その他
函館市	1	×			○
旭川市	1	×			○
青森市	2	○		○	
盛岡市	1	○			○
秋田市	1	○			○
郡山市	2	○		○	
いわき市	2	×			○
宇都宮市	2	○		○	
前橋市	2	○		○	
高崎市	0	×		未定	
川越市	1	×			○
越谷市	1	○		○	
船橋市	2	○			○
柏市	1	×			○
横須賀市	1	○		○	
富山市	1	×			○
金沢市	2	×			○
長野市	1	○		○	
岐阜市	2	×			○
豊橋市	2	×			○
岡崎市	1	×			○
豊田市	2	○			○
大津市	9	○		○	
豊中市	2	×			○
高槻市	0	×		○	
枚方市	1	×			○
東大阪市	5	×			○
姫路市	1	○		○	
尼崎市	2	○		○	
西宮市	1	×	○		
奈良市	1	×	○		
和歌山市	2	×		○	
倉敷市	1	×			○
福山市	1	○		○	
下関市	1	○		○	
高松市	2	×		○	
松山市	1	×		○	
高知市	2	×			○
久留米市	2	×			○
長崎市	1	×			○
大分市	2	×			○
宮崎市	1	×		○	
鹿児島市	1	×			○
那覇市	1	○			○
八王子市	2	○			○

※策定状況 「○」…策定済 「×」…未策定

「みなし型」…教育振興基本計画を教育大綱とみなす。

「その他」…既存の計画等を基に教育大綱を策定する。

【近隣市】総合教育会議開催回数と教育大綱の策定状況(9/18調べ)

	第1回総合教育会議		第2回総合教育会議		第3回総合教育会議		大綱について
	実施時期	議題	実施時期	議題	実施時期	議題	
尼崎市	H27.4.27	・尼崎市総合教育会議の設置について ・教育に関する「大綱」について ・市の重点課題項目について	H27.7.13	・公立高等学校の学区再編の影響について ・尼崎市いじめ防止基本方針(素案)の骨子について ・尼崎市教育振興基金の活用について			「尼崎市教育振興基本計画(平成25年12月策定)」をもって「大綱」に替える。第1回総合教育会議で協議し決定。
芦屋市	H27.5.22	・総合教育会議について 芦屋市総合教育会議運営要綱等の制定について ・芦屋市教育大綱の策定について ・芦屋市の教育について					平成27年度は「教育振興基本計画」の見直し年度でもあるので、「大綱」を新しく策定するのではなく、見直し作業の中で様々な意見を反映させる。
宝塚市	H27.4.22	・総合教育会議について 総合教育会議について 宝塚市総合教育会議運営要綱の制定について 宝塚市総合教育会議傍聴要領の制定について ・大綱の策定について ・宝塚市の教育について(意見交換)	H27.6.25	・宝塚市教育大綱(案)について ・子ども達の安全・安心について(意見交換)			「宝塚市教育振興基本計画」の「基本目標」、「教育の方向性」及び「基本方針」を大綱として策定済。
伊丹市	H27.4.2	・会議の運営や傍聴に関する取り決めについて ・伊丹市の教育について(意見交換)	H27.5.26	・教育大綱について	H27.6.18	・教育大綱について	総合計画を基本とし、今後特に重点的に取り組むべき施策の目標と方針を示した「基本大綱」と「重点大綱」に、国が進めている地方創生を踏まえた教育大綱を策定済。
三田市	H27.4.30	・三田市総合教育会議の運営等について ・三田市教育大綱の策定について ・その他					平成28年度までは現行の三田市教育振興基本計画を教育大綱に読み替える。
川西市	H27.5.28	・川西市総合教育会議の今後の運営について ・教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について					「川西市教育振興基本計画」の施策の根本となる方針の部分は大綱とする。第1回総合教育会議で協議し決定。
神戸市	H27.4.24	・神戸市総合教育会議の設置・運営について ・大綱について ・その他					市民アンケート等を実施する等して策定していく。
明石市	H27.6.3	・総合教育会議の運営方法について ・市の教育施策について ・大綱の基本的な方向性について					10月の第2回総合教育会議で骨子を示す予定。大綱について市長から方向性の指示はある。教育振興基本計画の見直し年度でもあるので、大きな方向を大綱で示して振興計画に反映させるイメージ。
西宮市	H27.5.13	・大綱の策定について					「あるべき子供像」と「大人の行動規範」等を大綱として策定する。教育関係者やトップアスリート等へのインタビューを進め策定する。